



～みんなかがやく 富田っ子～

富田っ子だより 第3号

富田小学校 学校通信
令和2年5月26日(火)



学校に子どもたちが戻ってきた！

今週から、全校児童が登校となり、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。昨日から給食が始まり、いよいよ本格的な教育活動の再開です。

子どもたちの笑顔と元気な声は、学校や地域の宝です。学校は子どもがいてこそである、とこれほど痛感したことはありません。今は、子どもたちが学校へ来られる日が続くことを願うばかりです。

先週から段階的に学校再開となりましたが、学校では、臨時休業中に子どもたちがどのようなストレスを感じていたか、また学校が再開したことによる不安はないかなどをアンケート調査し、子どもの心のケアに配慮しながら、学校の生活リズムをつくっていきたいと考えています。お子様のことでご心配なことがありましたら、ぜひ担任までご連絡ください。

第1回コミュニティ・スクール学校運営協議会〔書面承認〕

毎年4月下旬に、第1回コミュニティ・スクール学校運営協議会を開催し、「学校づくりビジョン」についてご承認いただいておりますが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面承認とさせていただきました。

4月30日にご承認いただき、今後、学校づくりビジョンの教育方針に沿って教育活動を展開してまいります。

名前（敬称略）	所 属
安田 光男（委員長）	西古川町自治会 会計 （元小学校長）
伊藤 靖隆	富田地区連合自治会 会長
小林 啓太郎	富田地区民生委員児童委員協議会 会長
南部 香代子	富田地区民生委員児童委員協議会 主任児童委員
山崎 幸枝	地域安全すみれ会 会長
落合 薫	富田地区市民センター 地域マネージャー
丹羽 雅敏	富田小学校PTA 会長
中島 美穂子	富田小学校PTA 副会長

コミュニティ・スクール学校運営協議会とは、地域にお住まいの方々や保護者等が一定の責任を持って学校運営へ参画していただき、学校と協働して学校が掲げている学校づくりビジョンの実現を図るために設置している組織です。平成22年度から四日市市の公立小中学校で実施が進められています。

本校は、平成29年度に四日市市教育委員会の指定を受け、今年度4年目を迎えました。本校の運営協議会は、学識経験者、富田地区の自治会をはじめとする各種団体の代表、主任児童委員、PTA役員といった方々8名と校長、教頭の計10名で組織しています。

第1回運営協議会では、今年度の「学校づくりビジョン」及び「具体的方策」について承認を受けました。今年度の学校教育目標は、昨年度の目標を継続し、「夢や目標をもち、なかまとともにねばり強くがんばる児童の育成」としました。ここには、本校の子どもたちが夢や目標をもち、友達とのかかわりを大切にしながら、主体的に学び成長していったほしいという願いが込められています。

学校づくりビジョンの中には、保護者や地域の皆様のお力をお借りしながら取り組みを進めていく内容もありますので、学校だよりや学年だより等でもお知らせしていきたいと考えています。

わたくしども職員一同一丸となってビジョン達成に向けて取り組んでいきたいと考えておりますので、ご理解・ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



（裏面の「令和2年度 富田小学校 学校づくりビジョン」をご覧ください。なお、「学校づくりビジョン」及び「具体的方策」については富田小学校HPにも掲載しています。）

令和2年度 富田小学校 学校づくりビジョン

学校教育目標

夢や目標をもち、なかまとともにねばり強くがんばる児童の育成

めざす子どもの姿

- 学び合う子
- 助け合う子
- やりぬく子

富田学校 学び舎の創造

めざす学校の姿

- 安心して過ごせる学校
- 互いに高め合える学校
- 地域とともに育てる学校

子どもにつけたい力

重点1 確かな学力の定着

- (1) 基礎学力を定着させる
 - ①朝の学習の継続
 - ②漢字・計算の徹底指導
 - ③年間読書量増加への取組
- (2) 家庭学習の習慣をつける
 - ①保護者との連携
 - ②家庭学習の手引きの配付

重点2 心の教育の充実

- (1) 規律を守って生活させる
 - ①あいさつの習慣化
 - ②正しい廊下歩行の徹底
 - ③きまりを基にした指導
- (2) おもいやりの心を育てる
 - ①児童の相互理解
 - ②いじめのない学級づくり
 - ③ふれあい集会の実施

重点3 健康な心と体の育成

- (1) 運動に親しむ態度を育てる
 - ①体育的行事の充実
 - ②体育の授業の工夫
 - ③運動の日常化
- (2) 基本的な生活習慣をつける
 - ①生活習慣アンケートの実施
 - ②食育・保健指導の充実
- (3) 安全意識の向上を図る
 - ①実践的な避難訓練の実施
 - ②遊び方のきまりの徹底

子どもを支える学校づくり

重点4 学校教育力の向上

- (1) 新学習指導要領に対応できる力を高める
 - ①授業力向上をめざした授業研究の推進
- (2) 教職員の資質向上を図る
 - ①人権感覚を養う取組
 - ②必要な研修会の実施
- (3) 保・幼・中との連携を強化する
 - ①学びの一体化による連携

重点5 組織的な指導体制の構築

- (1) 個に応じた指導が行えるようにする
 - ①学校全体での特別支援教育の推進
 - ②少人数授業の効果的な指導
- (2) 子どもたちが安心して安全に過ごせるようにする
 - ①学校全体で行う生徒指導
 - ②教育環境の整備
- (3) 教職員が本来任務に専念できる学校運営を行う
 - ①学校業務の見直し
 - ②関係機関との適切な連携と役割分担

重点6

家庭・地域との連携

- (1) 地域とつながる活動を推進する
(連だこ・お店探検・鯨船行事・米作り・人権作文・ふれあい集会 等)
- (2) 積極的な情報発信・受信を行う
(学校HPの充実、学校通信等の発行、授業参観等での学校公開 等)
- (3) コミュニティスクールの取組を発展させる
(運営協議会の開催、学校評価の実施 等)